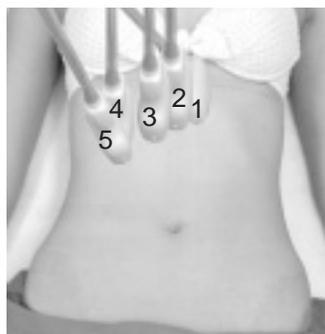


"の"の字の2回走査と画像

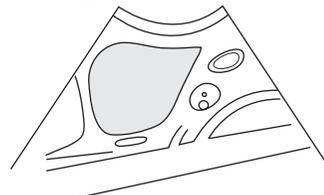
上腹部,下腹部の検査を一連の検査として行うには,"の"の字の2回走査法がよい. 図cは,この方法により探触子の走査部位と得られる超音波像の模式図を番号で対比したものである. 模式図に示す臓器名は,主にチェックするものを示してある. この走査手順と得られるエコーパターンを知ることによって,検査する臓器の見落としのない検査ができる. 探触子の走査番号と番号との間における臓器の観察は扇状走査でカバーすることにより,臓器全体の状態を知ることができる.



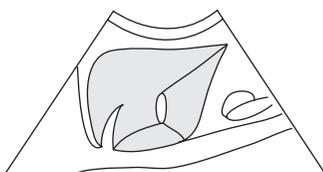
- 1・肝左葉
・食道
・臍尾部



- 2・胃
・腹部大動脈
・臍体部



- 3・臍頭部
・肝円索
・下大静脈



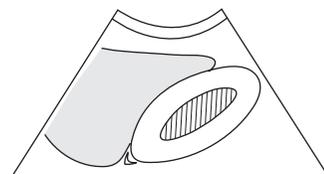
- 4・肝右葉
・胆嚢
・肝門部



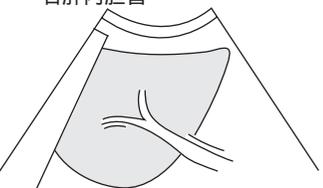
- 5・総胆管
・臍頭部
・胆嚢頸部



- 6・右腎・右副腎
・肝右葉
・右胸腔



- 7・肝右葉ドーム下
・門脈右枝
・右肝内胆管



- 8・門脈左枝
・左肝内胆管
・肝左葉



図c 腹部超音波検査法 - 1